

# 相談窓口を教える

## 相談機関の特性を知って利用しましょう

家族だけでいろいろと早計に決めたり、思い悩むのではなく、専門機関や相談窓口で相談しましょう。それぞれの相談機関、窓口の特性を考慮して利用するとよいでしょう。

### 1. お住まいの区の区役所保健福祉課

- 介護保険の認定申請、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証、保健福祉サービス等の申請や各種相談を受けています。

### 2. 地域包括支援センター

- 市内に27カ所設置されており、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門職が介護や福祉、権利擁護、高齢者虐待などの相談に応じています。このほか、要支援認定を受けられた方及び事業対象者の方のケアプラン作成も行っています。お住まいの地区を管轄する地域包括支援センターの住所や連絡先については、札幌市コールセンター(電話:011-222-4894)にお問い合わせください。

### 3. 高齢者・障がい者生活あんしん支援センター

- 高齢の方、障がいのある方が安心して地域で暮らすことを支援するための総合的な相談窓口です。成年後見事業、福祉サービス苦情相談、障がい者あんしん相談(権利擁護に関すること)、高齢者虐待相談、障がい者虐待相談、日常生活自立支援事業などの事業を行っています。

電話番号 011-632-7355

月曜日～金曜日 9:00～17:00(年末年始・祝日除く)

### 4. 障がい者相談支援事業所

- 障がい者や家族の相談を受け、サービスの情報提供、各種機関の紹介などを行い、生活を支えます。障がい者相談支援事業所の住所や連絡先については、札幌市コールセンター(電話:011-222-4894)にお問い合わせください。

### 5. 認知症電話相談(コールセンター)

- 若年性認知症電話無料相談(全国若年性認知症コールセンター) 電話番号 0800-100-2707  
認知症介護研究・研修大府センター(愛知県)において、専門教育を受けた相談員が対応します。  
月曜日～土曜日 10:00～15:00(年末年始・祝日除く)
- 札幌市認知症コールセンター 電話番号 011-206-7837  
専門教育を受けた相談員が対応します。  
月曜日～金曜日 10:00～15:00(年末年始・祝日除く)
- 北海道認知症コールセンター 電話番号 011-204-6006(北海道認知症の人を支える家族の会)  
認知症の人の介護を経験している家族の会が、若年性認知症の相談にも対応します。  
月曜日～金曜日 10:00～15:00(年末年始・祝日除く)

### 6. NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会

「北海道若年認知症の人と家族の会(通称北海道ひまわりの会)」では、電話や面談による相談を受けています(毎週火・水・木曜日 10:00～15:00 年末年始・祝日除く)。

〒060-0061 札幌市中央区北3条西7丁目-1 緑苑ビル608

電話相談/011-205-0804,090-8270-2010 FAX/011-205-0804

### 札幌市の若年性認知症支援事業について

札幌市では若年性認知症の理解推進のため、多くの市民や若年性認知症の人と家族、医療や介護に従事する人への情報提供と支援を行っています。詳細については、札幌市ホームページ認知症ナビ [http://www.city.sapporo.jp/kaigo/k100citizen/k165ninchisyo\\_navi.html](http://www.city.sapporo.jp/kaigo/k100citizen/k165ninchisyo_navi.html)をご覧ください。

### 参考図書(NPO法人北海道若年認知症の人と家族の会推薦)

- 認知症や若年性認知症について学んでおくことは大切です ※価格には別途消費税が加算されます。

1. 私は誰になっていくの?—アルツハイマー病者から見た世界 クリスティーン・ボーデン著 檜垣陽子(翻訳) 2003年 2000円
2. 記憶が消えていく—若年アルツハイマー 自身の奮闘記— 一関開治(聞き手 長野修) 二見書房 2005年 1500円
3. 若年認知症—本人・家族が紡ぐ7つの物語 宮永和夫編集 若年認知症家族会彩星の会編集 2006年 1500円
4. 足立昭一型という若年認知症—困難を生きる2人のラブストーリー— 藤田淳子著 2007年 600円
5. あなたが認知症になったから、あなたが認知症にならなかつたら 越智須美子・俊二著 中央法規 2009年 1600円
6. (続) 認知症の医療とケア—「根拠あるケア」を追い求めて— 藤本直樹・奥村典子著 クリエイツかもがわ 2010年 2200円
7. 認知症 BPSD—新しい理解と対応の考え方— 本間昭・木之下徹監修 日本医事新報社 2010年 1800円
8. 扉を開く人 クリスティーン・ブライデン著 永田久美子監修 クリエイツかもがわ 2012年 2000円
9. 若年認知症の人の“仕事の場づくり” 藤本直樹・奥村典子著 クリエイツかもがわ 2014年 1800円
10. 社会脳からみた認知症 伊古田俊夫著 講談社 2014年 900円
11. 笑顔で生きる 丹野智文著・奥野修司(構成) 文藝春秋BOOKS 2017年 1450円
12. 認知症の私は記憶より記録 大城勝史著 沖縄タイムス社 2017年 1500円

